

無効電力トランスデューサ

富士「WH2シリーズトランスデューサ(無効電力トランスデューサ)」はWH2PW(AC一括入力)と組合せることにより無効電力を直流の電圧・電流信号に変換するとともに入・出力絶縁を行います。独自の時分割掛算方式により、無効電力を正確に監視できます。

特長

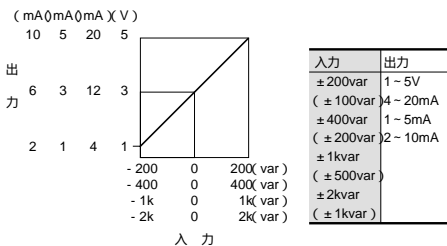
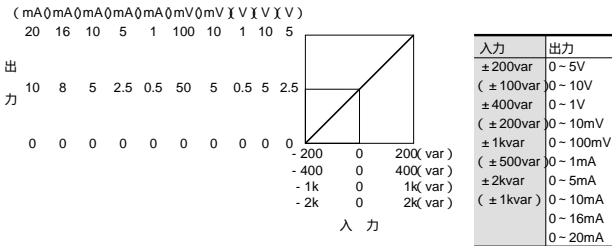
入力・出力間に変成器により絶縁しています。

仕様

種類	単相無効電力トランスデューサ	三相3線式無効電力トランスデューサ	三相4線式無効電力トランスデューサ
形式(商品コード)	WH2R1	WH2R3	WH2R4
方式	時分割掛算方式		
基準精度	±0.5%		
温度特性	±0.5%/10		
応答時間	0.7s以下(0-90%)		
絶縁抵抗	100M以上(DC500V)		
耐電圧	出力-入力	AC2000V(1分間)	
	第一出力-第二出力	AC2000V(1分間)	
定格周波数	50/60Hz共用(単相無効電力のみ50Hz, 60Hz指定)		
周囲温度・湿度	-10 ~ +50, 90%RH以下(結露しないこと)		
ゼロ調整範囲	約-5 ~ +5%(第一出力のみ)		
スパン調整範囲	約95 ~ 105%(第一出力のみ)		
定格入力	電圧	110V	220V
	電流	1A	5A
内单相	電圧	±200var (±100var)	±1kvar (±500var)
	電流	±400var (±200var)	±2kvar (±1kvar)
第一、第二出力信号(負荷抵抗)	電圧(DC)	0~10mV, (10k以上)	0~100mV, (100k以上)
	電流(DC)	0~1mA, (15k以下)	0~5mA, (3k以下)

(注1) 50・60Hz以外の周波数で使用する場合は、ご相談ください。
(注2) 定格電圧は線間電圧です。
(注3) 同一ラックに収納されるWH2PW(AC一括入力)と組合せ調整・試験を行っているため、他のラックで使用した場合誤差を生じることがあります。
・内部電源消費W: 4W以下

入力と出力の関係



使用条件

電圧：平衡 電流：不平衡

形式(=商品コード)説明

基本形式 WH2 R - 1

種類 R 無効電力トランスデューサ

測定回路
1* 単相2線
3 三相3線
4 三相4線

設計順位
電源スイッチの有無
N なし
S 付

第二出力信号
第一出力信号と同じ、無しはY、伝送出力付、コネクタ一括出力はコードA, B, C, D, Sのみ

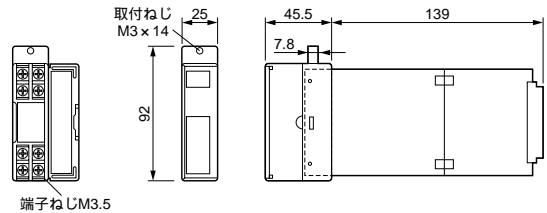
第一出力信号
A DC1-5V
B DC0-5V
C DC0-10V
D DC0-1V
E DC0-10mV
F DC0-100mV
H DC4-20mA
J DC0-1mA
K DC0-5mA
L DC0-10mA
M DC0-16mA
P DC0-20mA
R DC1-5mA
T DC2-10mA
S DC-5 ~ +5V
Z 特殊

定格入力
記号 無効電力入力レンジ(AC一括入力)
11 ±200var AC110V, 1A(±100var)
15 ±1kvar AC110V, 5A(±500var)
21 ±400var AC220V, 1A(±200var)
25 ±2kvar AC220V, 5A(±1kvar)
ZZ 特殊

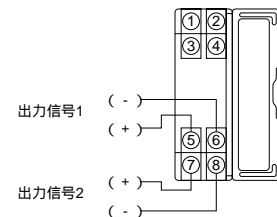
* ()内单相

出力方法
A 第一出力のみ
B 第一出力, 第二出力(端子)
C 第一出力, 第二出力(コネクタ一括出力)
D 第一出力, 伝送出力
E 第一出力, 第二出力(端子), 伝送出力

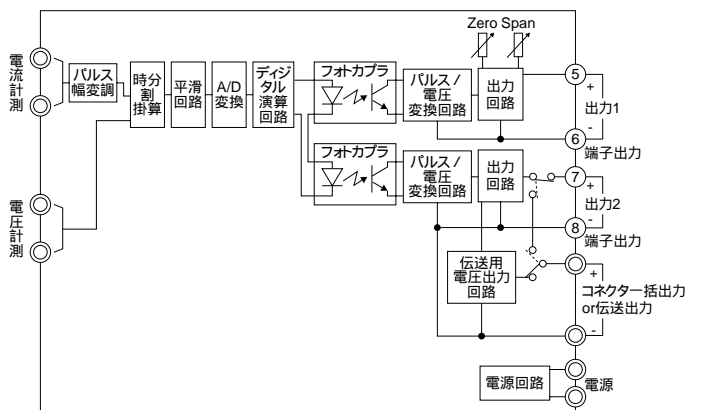
外形寸法図(単位:mm)



外部接続図



ブロック図



: マザーボードのコネクタを意味する

WH2シリーズ